

倉長魏 ウヰ 牧師、漢詩人。慶應二年十一月二十三日(明治元年)生れ、

昭和二十四年八月十七日没(八六七一九兎)。號山陰處士、船峰、船峰
逸人、營漢學人。一時新宮姓を使ふ。少時漢學を學び、爾來漢詩を能
くした。明治十七年上京して英語を修め、のち山形英學校、新潟の北
越學館に入る。二十四年『越佐新聞』記者となり、紙上はアーヴィン
グの小品文(「スケッチ・ブック」)譯、また意譯ながらロングフエ
ローの「イエバンジェリン」を掲載、孰れも最初期の邦譯として注目の
價する。其文學上の著作は他は、テニソン作「ロイン・メモリアム梗
概」(大正七年三月十九日日本基督教團文協會)がある。

二十五年東洋英和學校に入り、二十一年神學校卒。この間、『耶穌基
督』(明治二十七年刊)を處女出版、次々數著を著す。大正八年雜
誌『護教』主筆、『教界時報』編輯、十二年日本郷中央教會牧師とな
つた。その後の著作は、『新しき生命の歡び』(大正十二年七月二十五
日警醒社書店)、『加太陀メソヂスト日本傳道概史』(昭和十一年刊)、
『平石信洋傳』(昭和十二年刊)等。倉長魏編輯『父・倉長魏の手記』
(昭和五十六年十一月二十五日私家版)は自傳的回憶録。

